



市民協働かわら版

No.14（平成27年7月31日発行）
発行：泉南市総合政策部政策推進課
〒590-0592 泉南市樽井 1-1-1
Tel.072-483-0004

市民の皆さんが集まって、泉南市のまちづくりに関して自由に楽しく語り合い、将来のまちづくりに活かしていく、平成27年度第4回「泉南・市民まちづくりサロン」が7月22日（水）に泉南市立浜老人集会場で開催されました。

市民29名（男17名、女12名）及び職員5名（総合政策部1名、行革・財産活用室2名、事務局〔政策推進課〕2名）の総勢34名が参加し、サロンが始まりました。（共催：泉南市ABC委員会）

今回は、「ファシリティマネジメント」について市職員が説明し、それに対する意見交換と、その他に「泉南市のまちづくり」、「河川防災」などについての意見交換が行われました。

【サロンでの説明】

※「ファシリティマネジメント」

- * 施設機能の複合化・集約化等による施設の保有総量の抑制
- * 未利用財産等の有効活用による適正化
- * 公共施設等の維持管理経費の適正化及び長寿命化

【サロンでの主な意見】

- * 公共施設等の維持管理の現状について、まだまだ知らない市民が多い。
- * 泉南市は今までやってきた公共施設等の維持管理に対して反省していない。
- * 不用な公共施設は有効活用するべきである。
- * 企業等を誘致して泉南市を活性化させることはできないのか。
- * 20年、30年先の泉南市のまちづくりを考え、子どもや孫たちに引き継いでいくことが大事である。
- * 市民みんなで議論をして泉南市のまちづくりを考えてはどうか。
- * 「まちをきれいにする」というまちづくりはお金がかからない。
- * 男里川の浚渫^{しゅんせつ}工事は防災上効果があるのか。
- * 大里川の浚渫工事は形だけではないか。
- * 子どもの遊び場がない。ボール遊びができない。

【意見に対するサロンで話し合った内容】

- * 公共施設等の維持管理
- * 泉南市への企業等の誘致
- * 将来的なまちづくり
- * 男里川の浚渫工事
- * 大里川の浚渫工事



※以上が、今回のサロンでの主な意見と意見に対するサロンで話し合った内容です。

※次回は8月26日（水）午後1時30分から泉南市立砂川老人集会場で開催する予定ですので、多くの市民の皆さんの積極的なご参加をお待ちしております。